

国際交流アドバイザーによる

八段錦教室

八段錦(はちだんきん)とは？

中国に受け継がれてきた気功で800年以上の歴史をもつ健康法です。八段錦とは“絹織物の中で最も美しいもの”という意味で、ここでは“選りすぐられた素晴らしい運動”という意味があり、合計8つのフォームからなり、各フォームを8回繰り返して行います。ぜひ一緒に体験しながら、中国文化を学びませんか？

- ◆講 師 紀 興民(キ コウミン)氏 (市CIR)
- ◆内 容 八段錦講座、及び体験
- ◆日 時 平成31年1月26日(土)
10:00～12:00
- ◆場 所 かごしま市民福祉プラザ 5階 大会議室
- ◆受 講 料 無料
- ◆対 象 者 中国文化に興味のある方 30名程度
- ◆申込期限 平成31年1月18日(金) 必着
- ◆申込方法 ①住所 ②氏名 ③連絡先(電話番号、Eメール)を記入し、鹿児島市国際交流財団までお申込み下さい。

<お申込み・問合せ先>

公益財団法人
鹿児島市国際交流財団
〒892-0816
鹿児島市山下町15番1号
かごしま市民福祉プラザ3F
TEL: 099-226-5931
FAX: 099-239-9258
Email: kokusai@kiex.jp

